

天下三名槍 御手杵

敵兵の首級を幾度も討ち取った
戦国の武將 結城晴朝の太槍

OTEGINE



天下に誇った幻の名槍 「御手杵の槍」

御手杵の槍は、「天下三槍」のひとつに数えられる名槍で、室町時代に活躍した下総国結城の大名・結城晴朝が、駿河国嶋田の刀工、五条義助に造らせました。穂（刃長）は約138cm、拵を合わせた総長は約4.2mと、桁外れの大きさを誇ります。当時の鍛造はすべてが手作業でしたが、その技量の高さが伺えます。またこの槍には、熊毛があしらわれた杵のような鞘も取り付けられており、こ

こに御手杵の名の由来があるとされています。

晴朝の後は、養嗣子・結城秀康に伝わり、さらに後、秀康の五男で結城氏の家名を継いだ直基の子孫、松平大和守家（前橋・川越松平家）に伝来しました。

残念なことに実物は、東京大空襲により焼失しましたが、2002（平成14）年に有志や研究者らによって復元され、名槍の迫力を今も眼前で見ることができるようになったのです。



御手杵鞘（復元品）

御手杵の槍（復元品） 時代 戦国時代 穂先長 約139.4cm（焼失前の実物は約138cm） 所蔵 結城蔵美館

結城市の歴史を発信 「結城蔵美館」

「結城蔵美館」は、御手杵の槍（レプリカ）をはじめとする結城の歴史・文化に関する資料を展示する施設として、平成26年5月24日に開館しました。建物は、明治時代の見世蔵を改装した白壁の蔵造りで、結城市北部の風光明媚な景観に溶け込んでいます。

展示会場は、「本蔵」と「袖蔵」の2つに分かれ、「本蔵」では、地域の作家の作品展示会などを通して、新しい芸術文化を発信しています。「袖蔵」では、結城氏に関する資料や、御手杵の槍（レプリカ）など、結城市の歴史に関わる貴重な史料が展示されています。

またさまざまな企画展も定期的に開催されており、過去の開催でも、多くの入館者で賑わいました。入館料は無料です。ぜひ一度ご来館ください。



「袖蔵」1階 展示室



「袖蔵」2階 常設展示



結城蔵美館 外観

撮影協力・所蔵

結城蔵美館

◎ 結城市大字結城 1330 ◎ 0296-54-5123

A Great Phantom Spear “Oteginé Spear”

One of the “Three Great National Spears”. In the Muromachi period (1336-1573), Gisuke Gojo, a swordsmith from Shimada in Suruga Province, handmade this spear by order of Harutomo Yuki, a daimyo of Yuki in Shimousa Province. The total length is about 4.2m while the blade is about 138cm long. It is named after the bear-skin sheath which looks like a pestle. Hideyasu Yuki inherited the spear from Harutomo, and passed it on to the house of Matsudaira Yamatonokami (Governor of Yamato Province) (House of Maebashi Kawagoe Matsudaira). The original spear was lost in the Great Tokyo Air Raid, and the current replica was made in 2002.

The Museum “Yuki-kurabikan”, presenting the history of Yuki City

The Museum “Yuki-kurabikan” was opened on May 24, 2014. The facility displays materials pertaining to the history and culture of Yuki, including a replica of a Oteginé spear. The building is a renovated white-walled misegura store-house style building of the Meiji period, featuring the hongura and sodegura display areas. The hongura exhibit area is used to showcase new art and culture such as the works of local artists. The sodegura exhibit area features invaluable historical materials pertaining to the history of the city, including materials related to the Yuki clan, the Oteginé spear, and more. The museum also offers regular visiting exhibits. Admission is free. Don't miss it!